

☆ 正負の数の減法（引き算）

- ・ 減法（引き算） ※ その結果を「差」という。

⇒ ひく数の符号を変えて加える。

$$\begin{array}{lcl} \text{〈例題〉} & \textcircled{1} & (+3) - (-5) \\ & & = (+3) + (+5) \\ & & = +8 \end{array} \quad \begin{array}{lcl} \textcircled{2} & (+7) - (+4) \\ & = (+7) + (-4) \\ & = +3 \end{array}$$

(要点)

- ① 「 -5 を引く」 $\Rightarrow$ 「 $+5$ を加える」
- ② 「 $+4$ を引く」 $\Rightarrow$ 「 -4 を加える」

- ・ 加法と減法の混じった計算 ※ 加法の式に直すことができる。

$$\begin{array}{lcl} \text{〈例題〉} & (+7) - (+5) - (-4) + (-3) & \textcircled{1} \text{ 加法に直す} \\ & = (+7) + (-5) + (+4) + (-3) \\ & = (+7) + (+4) + (-5) + (-3) & \textcircled{2} \text{ 交換法則} \\ & = (+11) + (-8) & \textcircled{3} \text{ 結合法則} \\ & = +3 \end{array}$$

加法の式で「 $+$ 」で結ばれた，
 $+7$ ， -5 ， $+4$ ， -3 を，項という。

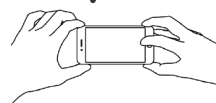
正の項： $+7$ ， $+4$
負の項： -5 ， -3

項だけを並べた式に変えることができる。 (例) $7 - 5 + 4 - 3 = 3$

デジタル板書データ (youtube動画)

『正負の数の減法（引き算）』

動画QRコード



1

次の計算をなさい。

(1) $(+3)-(+8)$

(2) $(-6)-(+14)$

(3) $(-5)-(-7)$

(4) $0-(-9)$

(5) $(-4)-(+4)$

(6) $(-5.2)-(-3.4)$

2

次の計算をなさい。

(1) $(-4)+(-3)-(-10)$

(2) $(+4)+(-6)-(-7)$

(3) $(-14)+(-3)-(-6)+(-2)$

(4) $(-5)-(-12)+(-7)-(-8)$

(5) $(-2.5)+(-0.2)-(-1.8)$

(6) $\left(+\frac{5}{6}\right)-\left(-\frac{2}{3}\right)-\left(+\frac{1}{2}\right)$

3

次の計算をなさい。

(1) $-6+14-3$

(2) $8-4-12$

(3) $-2+9+8-6$

(4) $1.2-1.5-0.9$

(5) $\frac{5}{6}-1+\frac{3}{4}$

(6) $\frac{1}{2}-\frac{7}{6}+\frac{2}{3}$